



～お口は健康の窓口～

木の实歯科 ふれあいレター

札幌メディカル

木の实歯科の2階には北海道で2番目に大きい歯科技工所が併設されており、ここで患者さんのお口に入る被せ物や入れ歯などを作っています。

当院では歯科医師、衛生士、技工士が協力して安心安全な治療を行っております。 本間



ご挨拶

1/11付で毎週木曜日週1回の木の实歯科での勤務が終わりました。

週1回でしたが、1年2ヶ月という比較的長い期間働かせていただき、衛生士としてとても成長できたと思っております。

普段は訪問部で働いているので、今後皆さまにお会いすることはなくなりますが、私と関わった全ての方々に感謝し、木の实歯科で学んだことをこれからの糧に日々精進致します。今まで本当にありがとうございました。

はくすい歯科

訪問部 衛生士 前川



石狩タンポポ認定こども園検診



1月19日石狩市にある石狩タンポポ認定こども園に検診に行ってきました。

園内はとても広く子供たちも元気いっぱい楽しそうでした。

人数は1歳から6歳の60人程でほとんどの子が歯の清掃をしっかりとされており、虫歯も少ないと感じましたが、歯並びや顎の成長が気になる子が多かったです。

今後は虫歯の予防よりもかみ合わせの予防や顎が正常に成長するように指導することが必要だと気付くことができました。

検診後は子供たちと同じ昼食をいただき、1月の献立表も見せていただきましたが、子供のことを考えて素材、栄養、味付け、固さなど意識されておりとても感銘を受けました。

今後は子供たちのお口の健康を守るため、積極的に啓発活動を行っていきます。

桂



P-MAX講習会



今月のピットインタイムでは、P-MAX(歯石とりの機械)の勉強会を行いました。

一本の歯でも歯石や汚れを除去するためにたくさんの器具が必要であり、その器具の用途、使用方法を正しく理解しなければいけないことを改めて学びました。

患者さん一人一人の口腔内の状況に応じた器具の選択をし、不快のない適切なメンテナンスを行えるようスタッフ全員で知識、技術の向上を図っていきます！

松田



祝 還暦祝いお礼



今から123年前の明治28年、加賀藩南砺波、蓑輪村、現在の富山県小矢部市からこの手稲に入植したご先祖さんから数えての5代目が私です。

こんな私が先日、60歳になりました。ご先祖から頂いたこの命、ご縁に感謝し、周りの人に迷惑かけず、与えられた使命を全うして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

「お口は命の入り口、心の出口」



(スタッフから頂いたゴルフウェア)

蓑輪